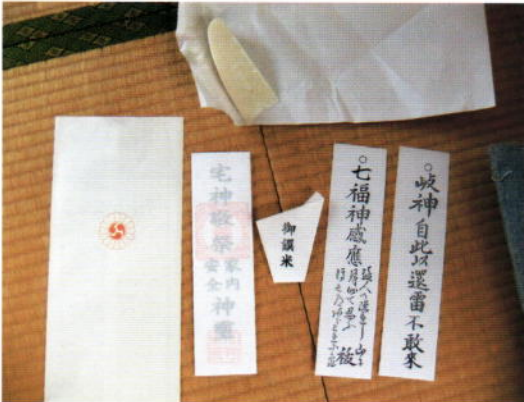


第7号
発行
天津地域振興協議会
総務企画部編集委員会
印刷
米子ワークホーム



平成二十二年一月十五日、坂根活性化拠点施設『わいわいホール』で御日待ちさんが行われました。御日待ちとは、一般的には、集落の人々や一族が前もって定めた宿に集まり前夜から潔斎して翌朝の日の出を待って拝む民族行事のことです。生活が自然の力にゆだねられていた時代、太陽信仰として「日祭り」を行っていたものが中世以降、仏教と結びつき「日待ち」となったと言われます。一年間のお日さまの恵みと、家運隆盛、息災延命

行事紹介
おひま御日待ちさん(坂根)

「御日待ち」では神主さんに一年の祈願をしてもらいますが、今年からは、何回も繰り返して拝んでいた部分を簡略化し祝詞を短くしたり、窓を開け恵方に向かって祈願していたものを止めたり、世帯員の名前・干支・性別を読み上げる年付けを省略し世帯単位で行うようにしました。

また、当日は『宅神敬祭』と書いてある札や、蔵や物置に貼る札、入口に貼る札、御饌米、お餅をいただきます。

お祈りの終了後は、参加者全員で食事をしながら新年をお祝いします。

などを祈りました。影待ちと言うところもあります。また、待つ間の退屈しのぎに皆が集まって飲食を共にし、歌舞音曲を楽しむことも多く、次第に遊興化しました。

坂根集落でも「御日待ち」を長年行っており、集落の人々が集まり無病息災・子孫繁栄などを祈願しています。

以前は個々の家で行っていましたが、戦後頃から区長の家で行うようになり、新公民館が建つてからは公民館で行うようになりました。



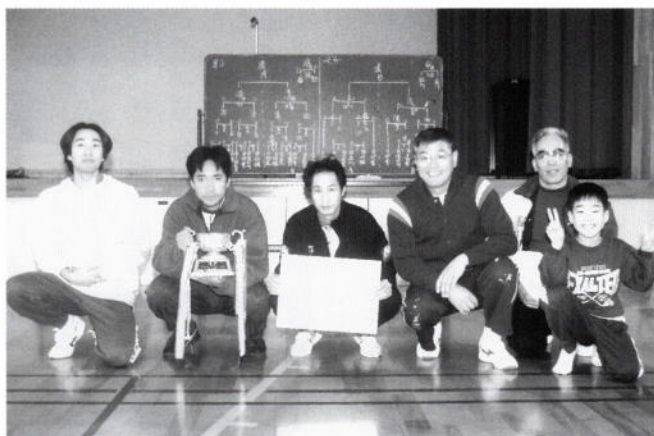
この度は、天津地区バレーボール大会・天津地区ソフトビーチバレーボール大会の歴史をひも解いてみました。バレーボールの第1回大会は、昭和50年に行われています。会場は、西伯小学校・町民体育館で行っていました。ソフトビーチバレーボールの第1回は、平成4年に行われ、男子は清水川、女子は下阿賀が優勝しています。会場はすべてふるさと交流センターです。

総合優勝の回数では、バレーボール男子は谷川が8回、女子も谷川が7回、ソフトビーチバレーボール男子は清水川が8回、女子は四季が6回で最多です。

※表の中の空欄は、調査しても分かりませんでした。

—— 天津地区ソフトビーチバレーボール大会 ——

年度	回数	開催日	男 子				女 子				備 考
			優 勝	準優勝	第3位	第4位	優 勝	準優勝	第3位	第4位	
H 4	第1回	H 4. 11. 22	清水川A	下阿賀B	谷川A	谷川B	下阿賀B	下阿賀A	清水川A	清水川B	
H 5	第2回	H 5. 11. 21	清水川A	清水川B	谷川B	上阿賀A	清水川A	下阿賀B	谷川A	境 B	
H 6	第3回	H 6. 11. 13	清水川A	上阿賀B	谷川A	谷川B	上阿賀A	谷川B	下阿賀A	上阿賀B	
H 7	第4回	H 7. 11. 19	清水川A	谷川B	下阿賀A	上阿賀B	谷川A	清水川B	上阿賀A	上阿賀B	
H 8	第5回	H 8. 11. 24	清水川A	清水川B	谷川A	四季B	清水川B	上阿賀A	谷川A	谷川B	四季初参加
H 9	第6回	H 9. 11. 23	清水川A	谷川B	境 A	境 B	清水川B	上阿賀A	坂根A	境 B	
H10	第7回	H10. 11. 29	谷川A	四季B	四季A	境 B	谷川A	境 B	上阿賀B	四季A	
H11	第8回	H11. 11. 21	清水川A	四季B	四季A	上阿賀B	清水川B	四季A	谷川B	下阿賀A	
H12	第9回	H12. 11. 26	四季B	谷川B	清水川B	谷川A	四季A	四季B	谷川B	下阿賀A	
H13	第10回	H14. 1. 27	清水川A	四季B	四季A	下阿賀B	四季B	四季A	下阿賀B	上阿賀A	
H14	第11回	H15. 1. 26	四季A	谷川B	谷川A	四季B	四季A	四季B	柏尾A	谷川B	フォレスト初参加
H15	第12回	H16. 1. 25	四季A	四季B	清水川A	谷川B	四季A	四季B	清水川A	下阿賀B	
H16	第13回	H17. 1. 23	四季A	四季B	谷川B	柏尾A	四季A	清水川B	谷川A	坂根B	
H17	第14回	H18. 1. 22	四 季	谷川B	柏尾A	フォレストB	四 季	谷 川	上阿賀A	フォレストB	
H18	第15回	H19. 1. 21	四 季	坂 根	谷 川	坂 根	谷 川	フォレスト	四 季	フォレスト	
H19	第16回	H20. 1. 20	フォレストA	四 季	清水川	フォレストB	フォレストA	四 季	谷 川	フォレストB	
H20	第17回	H21. 1. 18	フォレストA	谷川B	四季A	坂根B	谷川A	フォレストB	上阿賀A 四季B		3 決なし
H21	第18回	H22. 1. 17	四 季	谷川B	フォレスト	柏尾A	フォレストA	谷 川	坂 根 フォレストB		3 決なし



平成8年度



平成12年度

～天津地区スポーツ大会の歴史～ バレーボール・ソフトビーチバレーボール大会

—— 天津地区バレーボール大会 ——

年度	回数	開催日	場 所	男 子				女 子				備 考	
				優 勝	準優勝	第3位	第4位	優 勝	準優勝	第3位	第4位		
S 50	第1回												
S 51	第2回												
S 52	第3回	S 52. 11. 27	西伯小学校	清水川	ニュータウン	柏 尾	境	ニュータウン	谷 川	上阿賀	柏 尾		
S 53	第4回	S 53. 11. 26	西伯小学校	清水川	ニュータウン	谷 川	柏 尾	谷 川	上阿賀	柏 尾	ニュータウン	坂根初参加	
S 54	第5回	S 54. 11. 18	西伯小学校	清水川	坂 根	境	上阿賀	ニュータウン	谷 川	上阿賀	下阿賀		
S 55	第6回	S 55. 11. 23	西伯小学校	清水川	谷 川	上阿賀	境	境	ニュータウン	谷 川	下阿賀		
S 56	第7回	S 56. 11. 15	町民体育館	東西町	谷 川	上阿賀	下阿賀	谷 川	境	東西町	清水川		
S 57	第8回	S 57. 11. 21	町民体育館	谷 川	東西町	上阿賀	柏 尾	東西町	境	清水川	下阿賀		
S 58	第9回	S 58. 11. 20	町民体育館	東西町	谷 川	上阿賀	柏 尾	境	東西町	下阿賀	上阿賀		
S 59	第10回	S 59. 11. 23	町民体育館	谷 川	東西町	上阿賀	清水川	谷 川	坂 根	清水川	境		
S 60	第11回	S 60. 11. 24	町民体育館	谷 川	境	坂 根	清水川	谷 川	坂 根	上阿賀	境		
S 61	第12回	S 61. 11. 24	町民体育館	谷 川	清水川	柏 尾	下阿賀	下阿賀	谷 川	境	坂 根		
S 62	第13回			谷 川	清水川	境	柏 尾	谷 川	下阿賀	境	清水川		
S 63	第14回	S 63. 11. 20	町民体育館	谷 川	清水川	上阿賀	境	坂 根	谷 川	下阿賀	上阿賀		
H 1	第15回	H 1. 11. 19	町民体育館	谷 川	坂 根	清水川	下阿賀	下阿賀	谷 川	上阿賀	清水川		
H 2	第16回	H 2. 11. 18	町民体育館	谷 川	柏 尾	下阿賀	上阿賀	谷 川	下阿賀	上阿賀	柏 尾		
H 3	第17回	H 3. 11. 17	町民体育館	谷 川	清水川	下阿賀	柏 尾	谷 川	下阿賀	清水川			



昭和59年度



町民体育館での試合の様子

教室紹介
 ふるさと交流センターで行
 われている各種教室を紹介し
 ます。

★書道教室

パソコンの普及により字を書く機会がどんどん少なくなっています。心が伝わりやすいものです。書道は「字がきれいになる」というのはもちろんですが、姿勢が良くなる、集中力が増すなどの利点もあります。興味のある方は一緒にしませんか？

★夢絃の会

私たちは、箏曲教室『夢絃の会』です。

十五年前にお箏を弾いてみたいと集まってから、時は流れて現在に至っています。

今、仲間は小中学生から七十代まで八名です。初めての人は、個人練習から始め、レベルに合わせて合奏をしていきます。童謡から古曲まで、やってみたい曲を、楽しく(苦しく?)練習をしています。

主な活動は、天津地区文化祭に

参加することです。

活動内容	代表者	活動場所	活動日	時間	会費	ひと言
箏曲の練習	宮倉好美	交流センター談話室	毎週土曜日(月三回)	十九時～二十二時	月二千元	興味のある方は、ちょっとのぞいてみませんか?いつもと違う空間が広がるかもしれませんよ!

活動内容	指導者	活動場所	活動日・時間	会費	ひと言
書道	野口玉枝	交流センター交流室	毎週金曜日 十九時三十分～二十一時三十分 (五週目は休み) 毎週土曜日 十三時三十分～十六時三十分 (五週目は休み)	月二千元	子どもから大人まで教室に参加しています



編集後記

近年、高齢化や木材価格の低迷に伴い、森林の保全が十分でなく、荒廃が目立つようになりました。同様に、隣接した田畑にも竹や笹が侵入し、耕作放棄地となってしまっている様子が見受けられるようになりました。

何で見たのか、聞いたのか忘れましたが「塩でもって竹・笹を枯らす」という言葉を思い出しました。家にある沢庵漬けや白菜漬けの残り汁を、竹や笹に振りかけ、同時に新芽を切っていく方法だそうです。

私も、今年は古漬けをまいてみようと思います。皆さん、ぜひ一度お試しを!

**平成二十一年度の
 広報編集委員紹介**

今号が平成二十一年度の広報『はつかさん』の最終号です。一年間という短い期間でしたけれどご愛読ありがとうございます。来年度も引き続きご愛読いただきますようお願い申し上げます。

編集委員

赤井恭二(柏尾) 丸山隆弘(境)
 長谷川智之(柏尾) 大塚 壮(清水川)